



協会報

2018

発行日 毎月1日 通算発行 389号

9



今月のトピックス

人事異動に伴う北陸地方整備局長の新任挨拶

最近の完成工事から

輪島市中心市街地における街路整備について
(都)釜屋谷塚田線の完成

石川県奥能登土木総合事務所



石川の工芸シリーズ
くろがきづくりじきろう かわぎたりようぞう
黒柿造 食籠 <川北良造【昭和9(1934)年-】>

石川県立美術館蔵

制作年 / 昭和58(1983)年 サイズ / 胴径24.3cm x 底径15cm x 高さ11cm 技法 / 挽物
川北良造は山中町(現在の加賀市)に生まれ、父・浩一、氷見晃堂に師事。挽物技術に秀で、第9回日本伝統工芸展の初入選を皮切りに同展で受賞を重ね、平成6(1994)年には木工芸部門で重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定された。作品は洗練された丸みのある形の食籠である。黒柿特有のコントラストの効いた木目がうまく生かされており、合わせ目に沿って蓋と身に施された金縮れ線象嵌が、作品に品格を与えている。

“未来”を創り “ふる里”を守る 建設産業

発行所 一般社団法人

石川県建設業協会

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号
TEL(076)242-116(代) FAX(076)241-9258

URL:<http://www.ishikenkyo.or.jp/>

CONTENTS

2018

9



石川の工芸シリーズ
くまがきつくりじまろう
黒柿造食籠
川北 良造(かやぎた りょうぞう)

1	今月のトピックス	
	人事異動に伴う北陸地方整備局長の新任挨拶	1
2	最近の完成工事から	
	輪島市中心市街地における街路整備について (都)釜屋谷塚田線の完成 石川県奥能登土木総合事務所	2
3	平成29年度 農林水産部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.8	
	前多産業株式会社	4
4	雇用改善コーナー	
	工業系高校生(石川県立羽咋工業高等学校)の現場見学感想文	6
5	地区協会コーナー	
	アーチ型石橋群の風景 (一社)小松能美建設業協会	8
6	会員リレーコーナー	
	177 西山建設株式会社	9
7	今月の「輝き!」さん No.42	
	加州建設株式会社 奥 悠佑さん	10
8	協会だより	
	常任理事会の開催	11
	女性技術者の集いの開催	11
	委員会の開催	12
	土木委員会	
	地区協会と県協会土木委員会との意見交換会の開催	12
	土地改良委員会	
	現場研修会の開催	12
	広報・研修委員会	
	企画部会の開催	13
	建設青年委員会	
	金沢河川国道事務所との意見交換会の開催	14
	お店屋さん 職人さんになろう!に参加	14
	北陸建設青年会議 役員会及び平成30年度総会の開催	14
	建設技術研修所	
	登録解体工事講習の開催案内	15
9	石川県土木施工管理技士会だより	
	JCMセミナーの開催	15
10	業界時報	
	労働災害発生状況	16
	平成30年度 建設工事受注高調(元請)	16
	全国不正軽油撲滅強化月間について ~石川県不正軽油撲滅対策協議会・石川県からのお知らせ~	17
11	会員消息	18
12	県協会からのお知らせ	18
13	地区協会からのお知らせ	19

今月のトピックス

人事異動に伴う北陸地方整備局長の新任挨拶

本年7月31日付けで国土交通省北陸地方整備局長に着任された吉岡幹夫氏が8月9日県建設業協会を訪問され、吉光会長ほか副会長、各常置委員長、事務局役員等が出迎え、新任のご挨拶をうけたほか地域情勢や当面の課題等について和やかに懇談が行われました。

6月26日付けで着任の内藤正彦企画部長、山田哲也金沢河川国道事務所長が同行されました。



北陸地方整備局長略歴



よしおか みきお
吉岡 幹夫 (昭和38年7月14日生) 出身(本籍)神奈川県
 昭和61年3月 東京大学工学部都市工学科卒業
 I種(土木)
 昭和61年4月 建設省採用
 平成10年3月 同 道路局企画課長補佐
 平成15年4月 国土交通省関東地方整備局相武国道事務所長
 平成17年4月 同 道路局企画課企画専門官
 平成20年7月 同 道路局国道・防災課技術企画官
 平成21年4月 同 道路局企画課道路計画調整官
 8月 同 道路局企画課道路事業調整官
 平成23年1月 同 道路局企画課道路経済調査室長
 平成26年10月 同 道路局高速道路課長
 平成28年6月 同 道路局企画課長
 平成30年7月 現職

不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度 自動車保険

お問い合わせは.....



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン日本興亜株式会社
損保ジャパン日本興亜保険サービス株式会社

TEL 076 - 231 - 7787

FAX 076 - 231 - 7766

〒920 - 0919 金沢市南町5 - 20

中屋三井ビル2F

最近の完成工事から

輪島市中心市街地における街路整備について (都)釜屋谷塚田線の完成

石川県奥能登土木総合事務所

1 はじめに

都市計画道路釜屋谷塚田線は、輪島市の中心市街地を通る重要な幹線道路であるとともに、河井町地内の「まんなか商店街」においては、沿道に輪島市の観光拠点として重要な役割を担っている「輪島塗会館」や「漆の里交流館」などの漆器関連施設が立地しています。

しかし、当該区間については、これまで車道部に路肩がなく大型車の通行に支障をきたし、歩道上には多くの電柱があるため、歩行者の安全な通行が阻害されている状況でした。

このため、県では、道路の拡幅及び無電柱化により、円滑な交通および快適な歩行空間の確保と回遊性の向上を図るため、平成24年度より事業に着手し、本年5月にこれらの整備を完成させました。



図 - 1 位置図



写真 - 1 完成写真

2 事業概要

路線名：都市計画道路釜屋谷塚田線

事業箇所：輪島市河井町地内

延長：L=270m

幅員：W=12m

(車道3.0m × 2、歩道2.5m × 2、路肩0.5m × 2)

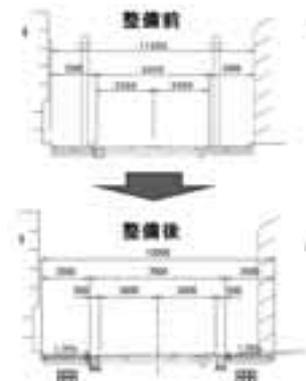


図 - 2 標準断面図

3 まちづくり

輪島市では、「輪島塗会館」のリニューアルを行い、地元においては、「漆の里交流館」のリニューアルや「輪島・まんなか漆ロード再生事業まちづくり協議会」を設立し、歩道舗装や街灯のデザインを決定するとともに、沿道建物について、伝統的な蔵づくり、浜屋づくりを基本とし、意匠や形態の基準を定めた「景観まちづくり協定」を策定するなど、県、輪島市、地元が一体となり、様々な取り組みを行いました。



写真 - 2 輪島塗会館



写真 - 3 漆の里交流館



写真 - 4 沿道の景観整備



写真 - 5 統一感のある街なみ



写真 - 6 輪島塗の黒・朱を配色した歩道



写真 - 7 キリコ型の街灯

4 完成を祝う会

平成30年5月27日には、地元主催で「都市計画道路釜屋谷塚田線完成を祝う会」が、知事、輪島市長など多数の関係者列席のもと、盛大に執り行われました。

祝う会では、会場となった輪島市ふれあい健康センター駐車場において、通りのシンボル樹となる「のとキリシマツツジ」の除幕式や地元の輪島和太鼓虎之介のアトラクションが行われ、さらに、沿線のまんなか商店街運営のふれあい屋台が並ぶなど、賑わいを見せました。



写真 - 8 のとキリシマツツジ除幕式



写真 - 9 輪島和太鼓虎之介



写真 - 10 ふれあい屋台

5 さいごに

今後とも、地元の皆様が思いを一つにして、活気あふれるまちづくりに積極的に取り組まれるとともに、沿線の「輪島塗会館」や「漆の里交流館」から、日本を代表する漆器である輪島塗の魅力を全国に発信し、さらなる賑わいが創出されることを期待しています。

平成29年度 農林水産部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.8

施工企業名：前多産業株式会社

工事名 平成28年度 予防治山事業 ゴンゴ地区
山腹工事

施工場所 白山市瀬波地内

工事概要

落石防護工（落石防護柵工） L=41.3m

工期 平成28年7月21日～平成28年12月20日

推薦理由

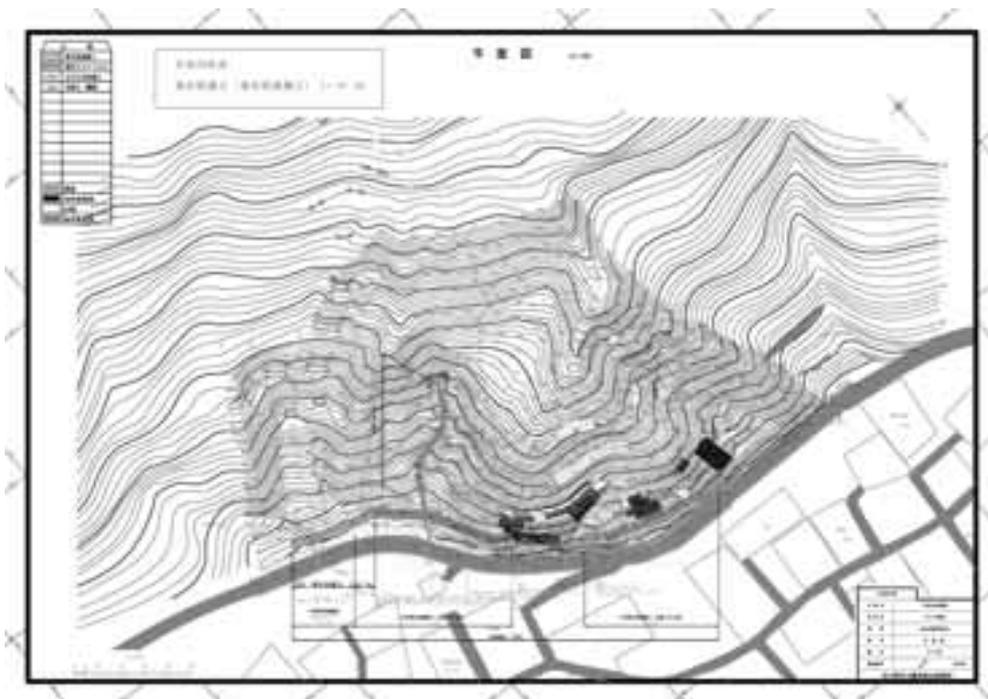
本工事は、平均傾斜35°の急斜面にあり、現場下の市道や集落への落石などに大型土のうと落石防止柵により細心の注意を払いながら施工した。また、転石の多い地盤にもかかわらず、転石除去の置き換えで支持力を確認しながら均一な基礎地盤施工に努め、良好な出来ばえで完成させた。



完成写真



緩衝材設置状況
県産材のスギ使用



平面図



地下水対応
暗渠管設置



地下水対応
暗渠管設置



キャスボルにより地盤の許容支持力を確認
(創意工夫)



瀬波八幡神社の清掃状況
(地域貢献)



担い手の育成
(地域貢献)



瀬波川にカジカ稚魚の放流
(地域貢献)

現場代理人のコメント



現場代理人
戸部知明氏

この度、優良建設工事として知事表彰を頂き、石川農林総合事務所の皆様をはじめご協力をいただきました地元町内会及び工事関係者の方々に心より感謝と御礼を申し上げます。

今回の工事は、市道や集落への落石を防ぐために、落石防護柵を設置する工事でした。工事期間中は、交通規制が必要となるため、工事内容や注意事項を記載したチラシを集落の全家庭に配布し、地域内の安全確保に努めるとともに工事への理解を深めてもらいました。また、最寄りには瀬波川キャンプ場や交流施設白山里の施設があり、多くの利用客が市道を通行するため、案内看板の設置や道路の清掃を常に心がけました。

施工について苦勞した点は、掘削中に地山からの地下水が発見され、その水処理対策が重要となりました。監督員と協議し、地下水が落石防護柵の掘削面に浸透しないように暗渠管を設置し、市道の水路へ排水したことで、基礎地盤の安定が確保でき、施工後のゲリラ豪雨時にも排水が確保され、安心しました。

また、地域貢献として、地区神社の清掃行事に参加し、藻で滑るなど歩きにくかった階段をきれいに清掃しました。地域のみなさんからとても喜ばれ、信頼関係も築くことができました。その他、地元高校生の職場体験の受入れを行い、落石防護柵工の型枠作業に必要な丁張りを、実際にレベルやトランシットなど器具を用いて設置するなど、測量体験を主とした技術指導を行い、次代を担う後継者の育成に貢献しました。

これからの工事においても、この現場で得た経験を生かし、いろいろな創意工夫の取り組みや地域貢献を行いながら無事故・無災害で工事に取り組んでいきたいと思っております。

雇用改善コーナー

工業系高校生（石川県立羽咋工業高等学校）の現場見学感想文

『建築物に対する見方が変わりました。』

石川県立羽咋工業高等学校 建設造形科 3年 出村巴菜

県央土木総合事務所等移転整備工場の現場を見学し、とても勉強になりました。

まず、設計図のことです。私は、外観のデザインでなぜガラス張りなのかが気になり話を聞いていると外の景色が中からも見えるようにするためにガラス張りにしたということでした。また、暑さ・寒さをしのぎ電気代をあまりつかわないようにすること、建築基準法の高さ15メートル以内に収めるなど建設をする方は建築物の細かいことまで考えることを知り建築物に対する見方が変わりました。

建築物のインテリアを決める際には、気持ちよく仕事ができるようにすること、バリアフリーにすること。災害時のことを考えることなど外観だけにこだわるのではなくインテリアにもこだわっていることがわかりました。

また、現場では女性の方がたのしそうに仕事をしているため女性でも働きやすい職場だという印象を持ちました。

今回の現場見学会で建築に対する見方がかわったため私は建築の就職も視野に入れたいです。

『建築の奥深さを知りました。』

石川県立羽咋工業高等学校 建設造形科 3年 小田原采音

県央土木総合事務所等移転整備工事現場を見学しました。工事の特色であるプレキャストコンクリート工事とは、工場で製造された部材を現場で組立てます。鋼製型枠の工場生産のため、省資源化に貢献、廃棄物の削減ができることに興味を持ちました。地球に優しく、高性能なため工事に多く採用していくべきだと思います。

何より興味を持ったのは設計過程です。景観、環境負荷低減対策、バリアフリー対応など、多くの条件について考えていました。建築物は実物を見て感じるなど伝えることは不可能です。図面、スケッチ、イメージパース、模型でいかにお客さんに伝えるかが大切だと聞き、改めて、建築の奥深さを感じました。

私は、課題研究で設計コンペ「和ごころを持つおもてなし空間」をテーマに設計しています。今日の見学で、設計をする責任、建築基準法を考慮しながらアイデアを出す難しさを知ることができました。目的を忘れず、多くの視点から思考を凝らすことを今後の課題研究に活かしたいです。

『見学を通じて建設業に安心感を持ちました。』

石川県立羽咋工業高等学校 建設造形科 3年 二津 陸

県央土木総合事務所等移転整備工場の現場の見学や、説明を受けて、設計士の方の話と、施工する方の話を両方聞けたので、どのような考えをもってそれぞれの仕事に取り組んでいるのか、また、その建物を建てるにあたってどのようにコミュニケーションをとっているのかも知ることが出来ました。

説明の中には、授業の中で習ったものもあれば、初めて聞くものや見るものも多く知識を増やす点でも、とてもためになりました。授業で習ったことの中で印象に残ったのは鉄骨への岩綿吹付でした。教科書の写真では何度も見たものでも、



実際に見るとまた違って見えました。逆に、習っていないものではPCa工法の作業工程がありました。中でも蒸気養生によるコンクリートの強度を早く出す、という工程は、「コンクリートは打ってから強度が出るまで時間がかかる」と習っていたため驚きました。さらに、工事の技術だけでなく、働く場という意識も高く、安全管理や、トイレなどについてまで気配りがされていて、これまで以上に建設業に安心感を持つことが出来ました。

『教科書では学べないことも知ることができました。』

石川県立羽咋工業高等学校 建設造形科 3年 木内佑哉

金沢市城北市民運動公園屋内広場建設工事の現場見学会に行きました。普段は立ち入り禁止の現場なので、とても貴重な体験ができました。

まず、工期や施工内容などの説明を聞き、それから直接現場で話を聞きました。建設業者の人たちは皆親切で、話しかけやすい人たちがばかりでした。現場には、教科書には載っていないような部材や機械があり、少しわくわくした面もありました。

今日の見学で一番印象に残ったのは、全体での工程表を見たことです。工事開始から工事終了までの期間がしっかりと決められていて、また月ごとの工事チェックポイントも書いてありました。工事中には、必ず豪雨や積雪などによるアクシデントがつきもので、工期にはその余裕を見込んであると聞いたのですごいと思いました。

教科書ではわからないことも直接聞くことができよかったです。



『建設に携わる方々を尊敬します。』

石川県立羽咋工業高等学校 建設造形科 3年 金谷柚希

金沢市城北市民運動公園屋内広場建設工事現場を見学しました。

その現場の全体工期は、1年と2カ月ちょっとだということを聞いて私はすぐに、どれくらいの方がこの建設に携わっているのか疑問に思い女性の現場の方に質問をしました。1日の現場で作業する最高人数は60人で、基礎からすべて携わっている人数は2,200人だということが分かりました。

一つの建物を造るのに、こんなにもたくさんの方が関わっていることを知ると、建物に対しての見方が変わりました。これからは、この建物はどれくらいの期間がかかったのか、どんな作業がおこなわれたのかなどを考えながら建物を見たいと思いました。

現場には、様々な専門の方々がいきました。それぞれ問題が生じたり、工事期間、気候のこともあり作業が思うように進まないこともあったりしたようですが、現在は作業が予定通り進んでいるとのことでした。

工事現場はとても緊張感があり、真剣に作業に取り組んでいる現場の方たちを尊敬したいと思いました。

『女性も働きやすい環境づくりが進んでいることを知りました。』

石川県立羽咋工業高等学校 建設造形科 3年 山崎碧子

今回、初めて建設工事をしている現場を見学しました。教科書でしか見たことのないような機械や建物の構造・工法を教えてもらい今まで習ってきたことを実際に自分たちの目で見る事ができました。

現場見学をする前の説明では、資料に工事し始めた11月からの過程を写真と共に分かりやすくまとめてあり知らなかったことをたくさん知ることができました。

また、現在の建設現場では女性の方もたくさん活躍しているということを聞きました。女性の方にも快適に働ける環境づくりとして、女性専用のトイレを設置してあり、土日が休みの週休二日制などの制度がありました。そして現場での仕事については、男性との差はあまりないこともわかりました。

今回の現場見学を経てたくさんのことを学ぶことができ、良い経験になりました。

地区協会コーナー

アーチ型石橋群の風景

(一社)小松能美建設業協会



丸竹橋



大門橋



我山橋



東口橋



西山橋

小松市滝ヶ原地区におけるアーチ型石橋は、明治後期から架設されたもので、丸竹橋・大門橋・我山橋・東口橋・西山橋の5橋が存在します。

滝ヶ原石は、耐久性が良く水にも強い事から、鳥居や石塔及び石橋に優れており、当初は木橋であり幾度となる災害により破損した為に、周辺住民の生活道路として災害に対応した丈夫な橋が当時に求められ、滝ヶ原の石工が京都を訪れ石橋の技術を学び築造されたものです。

この石橋の保全については、長年の劣化により一部の石橋では歩行者専用橋として利用されており、地元町内会でも啓蒙活動を行っていますが、まだまだアーチ型石橋の存在を知らない人々が多く、自然に溶け込んだ優美な景観からもアーチ型石橋の重要性を多くの人々に知って頂ければと思っています。

このアーチ型石橋の付近には、この石橋の石を採掘した現在も稼働する石切り場があり、旧の人力で採掘した採掘坑の幻想的な空間を見ることが出来ます。

なお、市内中心部には、石切り場から切り出された石材において多くの石蔵に利用されており、平成28年度には「珠玉と歩む物語」小松と題し日本遺産に認定され、まちの景観・暮らしを作っています。

会員リレーコーナー

177 西山建設株式会社

(所在地：加賀市日谷町49の12甲)

当社は、私が生まれ育った山間地域に所在しています。

創業は、昭和29年(1954年)父が25歳の時でした。もともと大工であった父は建築、土木の設計・施工業務の会社を設立しました。

その後、父は建築士、土木施工管理士の国家資格を修得したようです。

施工場所は地元地域、旧山中温泉街、山中町の奥山地域を基盤に幅広く、主に施工業務を携わっていたようです。

ところが、順調にはいかなかった昭和46年頃、経営がいきづまるようになり、それを機に民間の

造園業の仕事をも手がけるようになったのです。

その後、当社の業種は、土木業、建築業、造園業の設計・施工となっていったのです。

昭和46年頃、当社地区内に、ゴルフ場の誘地の話が持ち上がり、地区住民の地主さんの多大なる協力もあり、ゴルフ場の造成工事を当社が携わるようになり、そこから、西山建設は息を吹き返すことができ、ここまでやってくることができました。

当社は、かつては、ほとんどが民間工事で20年ほど前から公共工事の比率が多くなってきました。

こうして、長年、地域内の建築、土木工事は当社が携わらせていただきましたのも地域住民のおかげと感謝しております。

創業は戦後間もない頃で、地域住民の生活も決して豊かなものではありませんでしたので住民の中には当社で働いていた人も少なくありませんでした。

私が幼いころ、何人もの方から、父には大変お世話になったとお礼の言葉をいただいたことを今でも思い出します。

私は西山建設の過去を振りかえり、長年の地域貢献を新たに考えるようになり、平成16年4月1日、西山建設の社是を「信用・信頼・責任」としました。

また品質方針は「顧客とのコミュニケーションを大切にして顧客の継続的満足度の向上を計る。」としました。

ここで言う顧客は、民間工事、公共工事での発注者を指しています。

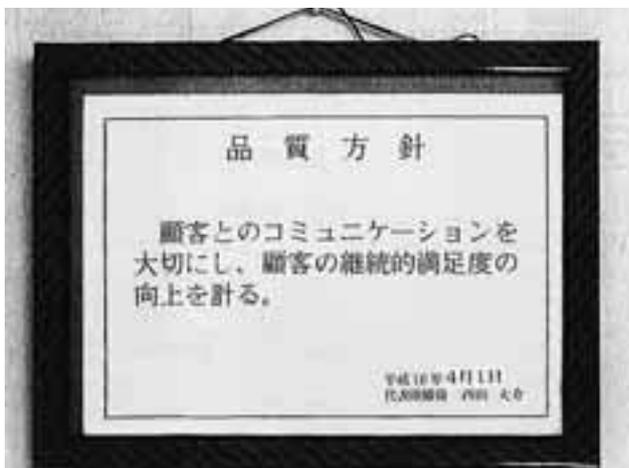
また、発注者や、地域住民とのコミュニケーションを何よりも大切にして、意向をしっかりと受け止めて、喜んでもらえる製品をつくれるよう努力したいと思っております。

今回は太陽工業株式会社 代表取締役 清水廉太郎さんにバトンをお渡ししますので、よろしくお願いたします。

(西山建設株式会社 代表取締役 西山大介)



社 是



品質方針

今月の「輝き！」さん

No. 42



加州建設株式会社 奥 悠佑さん

業 種：工事係
 経験年数：3年3カ月
 年 齢：22歳

金沢市小金町の加州建設(株)の本社に今月の輝きさんの奥 悠佑さんを訪ねました。

- 最初にあなたの会社について教えてください。

私の勤務する加州建設株式会社は、1956年（昭和31年）創業の道路や施設の建設・整備、店舗・工場等の造成・舗装などを行う従業員60名の会社です。本社の他に富山支店と石川・富山両県内に5か所の営業所があり、私は本社工事部工事課に所属しています。

- あなたの経歴とこの会社への入社動機について教えてください。

私は小松市原町に生まれ、地元の小松工業高校建築土木科（土木コース）を卒業しました。祖父が小松製作所に勤務していた関係で子供のころからブルドーザー等の建設機械に触れる機会が多く、将来はこんなカッコいい機械を操る仕事に就きたいと思っていました。それで工業系の高校を選びました。今の会社は高校3年のときに求人情報で知ったのですが、会社の規模も大きくて色々な建設機械もある思いどおりの会社だったので入社を決めました。

- 現在担当している仕事は？

今は金沢外環状道路山側幹線のトンネル工事の現場で仮設道路の造成等を担当しています。

- 心に残った現場はありますか？

担当した現場はそれぞれ思い出がありますが、建物に附帯した駐車場の整備工事で工事全体が遅れ気味の中、関係業者の皆さんと連携をとりながら工事を進め何とか期限内に完成させることができました。後日発注者から感謝の言葉をいただいたことが一番の思い出となっています。

- 結婚しているそうですが家族や休日の過ごし方、趣味について教えてください？

入社後の二十歳の時に結婚し、1歳半になる娘がいます。昨年12月に小松市内でマイホームも新築しました。元来アウトドア派で休日には水上バイクを楽しんだりしていましたが今はもっぱら家族サービスです。

- 最後に将来の夢、目標は？

仕事で成果を上げるためには、十分な事前準備と現場管理が重要だと思います。将来は、そうしたことがしっかりできることに加え、作業員に適切な指示を出せる現場監督になりたいと思っています。当面の目標は2級土木施工管理技士試験に合格することです。

中学・高校ではバスケットボール部に所属して活躍したそうです。22歳の若さで家庭を持ちマイホームの夢も実現し将来の目標もしっかりと持った「輝きさん」でした。今後の活躍を期待します。



けんせつ一番星

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

協会だより

常任理事会の開催

(一社)石川県建設業協会(会長 吉光武志)は、8月3日(金)午後2時から石川県建設総合センター特別会議室において常任理事会を開催した。会に先立ち石川県健康福祉部少子化対策監室 林 歆子ども政策課長から、行政連絡として「一般事業主行動計画の策定」について説明があった。引き続き、常任理事会が開催され、冒頭、吉光会長は、自民党石川県連との懇談会で働き方改革の話が出たが、建設業協会としても真摯に取り組んでいかなければならない課題であると挨拶された。続いて次の議題について審議・報告された。

1. 第25回参議院選挙(比例代表)候補者の推薦について
2. 西日本豪雨災害へのお見舞金について
3. 県内建設業の今後の求人状況調査の結果について
4. 建設業をめぐる最近の話題について
5. 会員受注高調べについて
6. 今後の主な日程について
7. 地区協会からの報告について
8. その他



女性技術者の集いの開催

(一社)石川県建設業協会は、8月23日(木)午前10時より、石川県建設総合センター4階401会議室にて、会員企業所属の女性技術者6名の参加をいただき、女性技術者の集いを開催した。

冒頭、山岸 勇専務理事の挨拶の後、参加者の自己紹介が行われ、和やかな雰囲気の中、進められた。

まずは、現在の職場環境について話し合わせ、「仕事をする上で、上司や周りの同僚と良い仕事関係が持っており、仕事もしやすい」「年配の作業員の方などが親切に教えてくれる」「快適トイレの導入で、男性も含め喜んでいる」とのこと働きやすい環境が整えられていることがうかがえた。

続けて、「産休・育休制度は会社で整備されているが前例が少ないなどから、取得する際に会社に迷惑がかかるのではないか」「将来のキャリアアップ・職場での待遇について」等の多くの意見が出された。さらに、「他の会社の女性技術者が働いている現場見学」や、女性技術者の会の開催により、「将来のキャリアアップに向けたネットワークづくりをしていきたい」との意見が出された。

今後、協会としてこれらの意見を参考に取り組みを進めていきたい。

下記は参加女性技術者一覧

小 倉 建 設 (株)	悦 永 京 子
加 賀 建 設 (株)	寺 田 智 子
北川ヒューテック(株)	石 本 春 花
(株) 明 翫 組	木 下 佳 音
(株) 吉 光 組	竹 本 悠 華
(株) 丸 西 組	東 楓 子



委員会の開催

土木委員会

地区協会と県協会土木委員会との意見交換会の開催

土木委員会（委員長 竹腰勇ノ介）は、8月20日（羽咋郡建設業協会）、8月23日（河北郡市土建協同組合）、8月27日（七尾鹿島建設業協会、鳳輪建設業協会、珠洲建設業協会）、8月28日（白山野々市建設業協会）、8月29日（加賀建設業協会、小松能美建設業協会、金沢建設業協会）にかけて各地区協회를廻り、国交省や石川県土木部、市・町で発注している建設工事の課題・問題点をテーマにした意見交換会を開催した。意見交換会には、各地区協会からは会長、副会長、土木委員会役員、土木部会役員、事務局に出席を頂き、県協会土木委員会からは正副委員長、懇話会座長・副座長、副部長（一部地区のみ）、事務局が出席した。冒頭、県協会土木委員長と各地区協会会長等からの挨拶の後、意見交換会が行われ、各地区協会からは入札契約関係や総合評価関係、設計積算関係、施工関係、監督検査関係、改正品確法などに関する問題点や諸課題について質疑応答が行われ、活発な意見交換がなされた。

なお、地区協会との意見交換会で出された意見・要望等を早急に取りまとめて、国交省や県土木部の発注者に伝える機会を設けることにしている。



羽咋郡建設業協会



鳳輪・珠洲建設業協会



白山野々市建設業協会



加賀建設業協会

土地改良委員会

現場研修会の開催

土地改良委員会技術検討部会（部会長 小柳 誠）主催の現場研修会は、8月24日（金）に輪島市門前町で工事が進められている広域営農団地農道整備事業 能登外浦4期地区の工事現場において、土地改良委員長、講師として奥能登農林総合事務所2名と請負会社3名に、委員24名と事務局2名の計32名の参加により開催した。

当日は、門前町ビュー・サンセットの会議室に集合し、午前中の室内研修では、真柄卓司土地改良委員長の「あいさつ」の後、農林総合事務所 安江龍郎環境課長が「能登外浦4期地区の概要」を説明。

次に、宮下建設 渡辺健一土木部主任より「千代工区 橋梁下部工事」について、急峻な地形での施工のため、重機等の運転ではブームに取付けたカメラからの画像確認の併用。安全帯着用の墜落防止措置などの安全対策について講演があった。

午前の最後に、坂田和幸安藤ハザマ・宮下・石田JV所長より「椎木・北浦工区トンネル工事について」



室内研修



橋梁下部工事現場



トンネル工事現場

と題して、完成を迎えるに当たり、経験した中でも最も脆弱な土質の対応について説明され、トンネル坑口付近の延長増やトンネル支保工の増強などの施工の検討・安全管理について講演された。

午後の現場研修では、台風20号が過ぎ去った後で、時折強風が吹くため足場等に上れない状況でしたが、宮下建設(株) 渡辺土木部主任の誘導により橋脚足場近くまで寄り、実際の施工の状況などを視察した。

次に、トンネル工事では、坂田JV所長より、脆弱な土質の中でも様々な対策が必要であった坑口付近でその状況について説明を受け、実際の施設の状況等を視察した。

広報・研修委員会

企画部会の開催

企画部会(部会長 高田直人)は、8月20日(月)午前10時30分から、石川県建設総合センター会議室において開催された。冒頭高田部会長の開会の挨拶が行われた後、引き続き下記議題について次の通り審議を行った。

- 1 協会報9月号について
事務局説明の編集計画が承認された。
- 2 研修所からのお知らせ
 - ・1級土木施工管理技術検定(実地)受験準備講習開催について
 - ・2級土木施工管理技術検定(学科・実地)受験準備講習開催について
 - ・1級建築施工管理技術検定(実地)受験準備講習開催について
 - ・2級土木施工管理技術検定受験対策(能登)について
 - ・i-Construction実務講習会開催について
実施計画が報告された。



平成30年 ~交通マナーアップいしかわ~

秋の全国交通安全運動

期間:9月21日(金)~9月30日(日)

9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」

運動の重点

子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの
正しい着用の徹底
飲酒運転の根絶



ライトで照らせ「かがやき」運動実施中



(一社)石川県建設業協会は参加企業255社、参加チーム519チーム(参加ドライバー2586人)による「平成30年度 けんせつセーフティードライブ・コンテスト」(平成30年6月1日~平成31年2月28日)を実施中です。制限速度の遵守・同乗者も含めたシートベルトの着用・運転中の携帯電話の使用禁止等のルールを守り1人でも多くの方の無事故・無違反の達成をお願い致します。

建設青年委員会

金沢河川国道事務所との意見交換会の開催

建設青年委員会（委員長 北川隆明）は、8月7日（火）午後4時30分から金沢東急ホテルにて委員29名出席のもと金沢河川国道事務所との意見交換会を開催した。

金沢河川国道事務所からは山田事務所長、大角副所長、安達副所長、古山工事品質管理官のご参加を頂いた。

北川委員長挨拶の後、「高速道路とITS」の演題で山田事務所長よりご講演を頂き、その後意見交換会を行った。

委員からは、有料道路コンセッション、ITS活用に関する質問等があり、活発な意見交換が行われた。



お店屋さん 職人さんになろう！に参加

建設青年委員会（委員長 北川隆明）は、三和児童館主催の「お店屋さん 職人さんになろう！」に昨年に引き続き参加した。

このイベントは、小学生に様々な職業体験を行ってもらう事により、仕事に対する理解等を深めてもらう事を目的として実施された。

建設青年委員会ブースでは、ミニ建機試乗体験やミニドローン操作体験、建機ラジコン除雪体験を行った。

当日は気温30度を超える中での開催になったが、子供たちは元気にミニ建機やドローンの操作体験を楽しそうに体験していた。

当イベントは子供たちに建設業の大切さや楽しさを知って頂く、いい機会となった。



北陸建設青年会議 役員会及び平成30年度総会の開催

北陸建設青年会議（会長 大嶋正寛・新潟県）では、8月29日（水）役員会及び平成30年度総会をホテルグランテラス富山にて開催した。

役員会（15:00～）

大嶋会長挨拶の後、平成30年度の総会運営について各役割分担等を確認し、議案の説明等を行った。その後、今後の事業について協議を行った。

平成30年度総会（15:45～）

大嶋会長挨拶の後、審議に入り猪俣幹事長司会のもと、29年度事業報告と収支報告並びに30年度事業計画と収支予算を新潟・富山両事務局より説明、それぞれ満場一致で可決承認した。また、石川・新潟役員改選の為、下記のとおり役員を選任が行われた。



役 職	氏 名	会社名	役 職	県
会 長	開 章夫	昭和建设(株)	代表取締役	富山県
副会長	北川 隆明	北川ヒューテック(株)	代表取締役社長	石川県
"	猪俣 一成	(株)巴山組	専務取締役	新潟県
幹事長	早木 康満	(株)早木工業	代表取締役専務	富山県
幹 事	安達 正彦	安達建設(株)	代表取締役	"
"	高平 公輔	新栄建設(株)	代表取締役社長	"
"	北尾 知大	北尾工業(有)	代表取締役社長	"
"	辻森 久美	巻建設(株)	代表取締役	石川県
"	明翫 圭祐	(株)明翫組	代表取締役社長	"
"	吉光 成寛	(株)吉光組	取締役副社長	"
"	富樫 隆教	(株)富樫組	専務取締役	新潟県
"	細川 一彦	(株)中越興業	常務取締役	"
"	森下 真明	(株)森下組	常務取締役	"
"	水嶋 貴之	(株)保坂組	取締役経営企画部長	"
顧 問	大嶋 正寛	(株)大島組	代表取締役社長	"

講演会(16:20~)

総会終了後、国土交通省北陸地方整備局 内藤正彦企画部長より、「国土交通行政の最近の話題」と題して、新潟、富山、石川の基盤整備状況や建設現場の生産性向上の取り組み等について約1時間にわたりご講演をいただいた。

懇親会(17:30~)

最後に懇親会を開催、開新会長挨拶の後、内藤企画部長・水口富山県土木部長よりご祝辞をいただき、(一社)富山県建設業協会竹内会長の乾杯により開宴、出席者全員和気藹々のうちに、猪俣副会長の閉会の挨拶で終了した。

建設技術研修所

登録解体工事講習の開催案内

今年度は金沢会場・能登会場の2会場にて下記日程で「登録解体工事講習」を開催しますのでご案内申し上げます。

	金 沢 会 場	能 登 会 場
日 時	10月23日(火)	11月13日(火)
場 所	石川県建設総合センター7階 大ホール (金沢市弥生2丁目1番23号)	奥能登総合事務所4階 41会議室 (輪島市三井町洲衛10 11 1)
申込期限	9月19日(水)	10月5日(金)
定 員	150名	90名
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 解体工事の営業所専任技術者、監理技術者又は主任技術者となる方 ・ 平成27年度以前の土木施工管理技術検定試験(1級又は2級(種別「土木」))、建築施工管理技術検定試験(1級又は2級(種別「建築」又は「躯体」))に合格した者 ・ 技術士(建設部門又は総合技術監理部門「建設」)の2次試験に合格した者 <p>なお、上記2級試験の合格者の方が、特定建設業の営業所専任技術者又は監理技術者となるためには、さらに解体工事に係る指導監督的な実務業務(2年以上)が必要となります。</p>	

なお、当講習会はCPD 4ユニット、CPDS 5ユニット対象となります。

受講の申し込み、その他問い合わせについては、下記担当者までお問い合わせください。

事務局 坂本 TEL:076 242 1161

石川県土木施工管理技士会だより

JCM セミナーの開催

石川県土木施工管理技士会(会長 江口介一)は、8月3日(金)に石川県建設総合センター第一研修室においてJCM セミナーを開催した。

この講習会は、「事例から学ぶ現場の失敗のしくみ」をテーマにケイヨーエンジニアリング代表の堺 逸郎氏が講義を行った。講習を受講することにより、CPDSが4ユニット付与される。

今回は、22名の参加があり、事例をもとにしたの分かりやすい講義であった為、出席者は真剣に受講していた。

当技士会では、今後、特別セミナーを9月19日(水)に石川県建設総合センターにて開催を予定している。



業界時報

労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（平成30年分）

平成30年7月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	5	(4)18	11	(4)34	(4)31	401
小松監督署	9	(4)7		(4)16	(3)13	166
七尾監督署	1	(5)6	7	(5)14	(3)14	76
穴水監督署	1	(5)5		(5)6	(4)8	41
計	16	(18)36	18	(18)70	(14)66	684
前年同期	10	(14)41	15	(14)66	(14)66	549

()内は木建工事 内は死亡者数

平成30年度 建設工事受注高調（元請）

民間

（単位100万円）

	土 木			建 築			計		
	30年度	29年度	%	30年度	29年度	%	30年度	29年度	%
5月分	323	668	48.4%	1,707	4,387	38.9%	2,030	5,055	40.2%
6月分	413	414	99.8%	2,980	4,027	74.0%	3,393	4,441	76.4%
7月分	181	618	29.3%	1,832	2,035	90.0%	2,013	2,653	75.9%
年度累計	1,096	2,186	50.1%	9,836	12,479	78.8%	10,932	14,665	74.5%
28年度累計		1,980	55.4%		6,220	158.1%		8,200	133.3%
27年度累計		1,460	75.1%		9,987	98.5%		11,447	95.5%

官公庁

	土 木			建 築			計		
	30年度	29年度	%	30年度	29年度	%	30年度	29年度	%
5月分	1,863	1,085	171.7%	512	529	96.8%	2,375	1,614	147.1%
6月分	3,827	2,283	167.6%	1,694	1,587	106.7%	5,521	3,870	142.7%
7月分	5,202	5,128	101.4%	610	1,244	49.0%	5,812	6,372	91.2%
年度累計	12,375	9,821	126.0%	2,996	3,905	76.7%	15,371	13,726	112.0%
28年度累計		14,343	86.3%		7,200	41.6%		21,543	71.4%
27年度累計		12,888	96.0%		3,741	80.1%		16,629	92.4%

合 計（民間 + 官公庁）

	30年度	29年度	%
5月分	4,405	6,669	66.1%
6月分	8,914	8,311	107.3%
7月分	7,825	9,025	86.7%

	30年度	29年度	%
年度累計	26,303	28,391	92.6%
28年度累計		29,743	88.4%
27年度累計		28,076	93.7%

会員消息

今回届け出があったのは次の2件でした。

変更

会社名	変更前	変更後	変更年月日
	代表者	代表者	
三和建设株式会社	田中 輝子	坂井 勝昭	平成30年7月26日
北浜建設株式会社	清田 信昭	清田 典廣	平成30年8月1日

なお、変更があった時点で届出頂くようお願い致します。

県協会からのお知らせ

平成30年9月行事予定

- 9月 1日(土) ドローン講習 (金沢市七曲)
 青年海外協力隊を支援する会 北陸ブロック会議
 (JICA北陸センター会議室)
 青年海外協力隊を支援する会 北陸ブロック会議
 交流会 (かじ亭)
- 3日(月) 正副会長会議
 はだしの王国打合せ
- 5日(水) 北陸農政局長への着任表敬訪問 (北陸農政局)
- 6日(木) 自民党県連研修会 (ホテル金沢)
 下村博文先生を囲む会 (ホテル金沢)
- 7日(金) 北陸ブロック打合せ会議 (新潟市)
- 9日(日) 経理事務士検定試験
- 10日(月) 2級土木施工管理技術検定試験(学科・実地)受験
 準備講習
- 11日(火) 県央農林安全対策協議会 安全パトロール
 (県央農林総合事務所)
 全国建産連 会長会議 (福島 ホテルハッツ)
- 14日(金) 2級土木施工管理技術検定試験(学科・実地)受験
 準備講習
 沖縄県那覇支部来県 (金沢市内)
- 17日(月) 小松基地航空祭 祝賀会
 (航空自衛隊小松基地 基地体育館)
- 18日(火) 会報編集委員会
- 19日(水) JCM セミナー
 土木委員会 安全対策部会正副部会長会議
 広報・研修委員会 全体会議
 (ANAホリデイ・イン金沢スカイ)
- 20日(木) 全国建設業労働災害防止大会
 (横浜 パシフィコ横浜)
 岩手県建設業女性マネジングスタッフ協議会来館

- 21日(金) 全建 協議委員会 (東京 東京プリンスホテル)
 ほくりく地域産業企業年金基金事業所説明会
 (石川県地場産業振興センター)
- 25日(火) 2級土木施工管理技術検定試験(学科・実地)受験
 準備講習
 コンクリート耐久性向上委員会 (生コン会館)
- 26日(水) 2級土木施工管理技術検定試験(学科・実地)受験
 準備講習
 暴力団等対策特別委員会 第1回委員会
 石川県景観審議会 現地調査
- 27日(木) 事務局打合せ
 東日本建設業保証(株) 取締役会(東京 本社)
- 28日(金) 北陸建設業協会 会長会議
 (ANAクラウンプラザホテル金沢)
 ドローン講習会
- 29日(土) ドローン講習会 (金沢市七曲)

平成30年10月以降の行事予定

- 10月 3日(水) 正副会長会議
 常任理事会
- 4日(木) 2級土木施工管理技術検定試験(学科・実地)受験
 準備講習
- 5日(金) 2級土木施工管理技術検定試験(学科・実地)受験
 準備講習
 ゴルフ大会 (能登カントリークラブ)
- 8日(月) はだしの王国 (奥卯辰山健民公園)
- 10日(水) 第1回北陸インフラメンテナンスフォーラム
 (新潟県自治会館)
- 16日(火) 北陸建設業協会地域懇談会 (ホテル日航金沢)
- 23日(火) 登録解体工事講習
- 25日(木) 建設技術報告会
 (石川県地場産業振興センター(本館))

- 11月 1日(木) 全国建設労働問題連絡協議会〔全建〕
(東京 鉄鋼会館)
- 11月 2日(金) 正副会長会議
5日(月) 東日本建設業保証(株) 役員・参与懇談会
(東京 パレスホテル東京)
- 13日(火) 登録解体工事講習会(能登会場)
(奥能登総合事務所41会議室)
- 15日(木) 石川県生コンクリート工業組合 設立40周年記念式典
(ホテル日航金沢)
- 19日(月) 平成30年度保証事業石川協議会定例会
(KKRホテル金沢)
- 12月 3日(月) 正副会長会議

「協会報」への随筆等投稿(お願い)

随筆文字数 400字詰め原稿用紙3枚(1,200字以上)
投稿の期日 毎月25日頃(翌月号の編集締切り)
協会報の発行 毎月1日発行
(毎月10日前後納入、会員送付)
謝礼 投稿頂いた記事について薄謝贈呈

(注) お問い合わせは、
(一社)石川県建設業協会事務局広報担当
TEL 076-242-1161(代)内線40番

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

《行事予定》

- 9月 3日(月) 記念事業推進検討部会
4日(火) 青:消火技術競技大会
5日(水) 建:企画委員会
6日(木) 青:幹事会
7日(金) ゴルフ委員会
11日(火) 建:視察研修(～12日)
13日(木) ボウリング委員会
14日(金) テレビ講座
18日(火) 土木・建築合同ゴルフ大会
19日(水) 女性活躍推進準備部会
20日(木) 青:技術防災セクション
25日(火) 土:県央実務担当者との意見交換会事前打合せ
27日(木) 座談会
28日(金) 建:金沢市の実務担当者との意見交換会

(一社)加賀建設業協会

《行事予定》

- 9月 県南加賀土木総合事務所
けんせつ小町座談会
30日(日) エコフェスタ in 加賀(加賀市中央公園)

《お知らせ》

- 10月16日(火) 県立小松工業高校 インターンシップ(～18日)

(一社)小松能美建設業協会

《行事予定》

- 9月 5日(水) JICA ボランティア事業協力
15日(土) 梯川ゴミ拾いボランティア
24日(月) こまつ乗りもの動物園参加協力

《お知らせ》

- 10月13日(土) 小松どんどんまつり参加協力

(一社)白山野々市建設業協会

《行事予定》

- 9月 6日(木) 石川土木総合事務所との意見交換会
9日(日) 第6回白山白川郷ウルトラマラソン協力
14日(金) 石川農林との勉強会

- 9月16日(日) 白山路サイクルフェスタ2018協力
19日(水) 翠星高校インターンシップ(～21日)
20日(木) 理事会
21日(金) 親睦ゴルフコンペ

(一社)羽咋郡市建設業協会

《行事予定》

- 9月30日(日)迄 第15回「小学生の見た建設の絵」募集期限

《お知らせ》

- 10月 4日(木) 管内4工場の生コン品質管理監査(～16日)
7日(日) 建設機械試乗会開催
「はくい福祉まつり」と共催
18日(木) 監理技術者講習会
中旬～ 第15回「小学生の見た建設の絵」入賞作品の
展示会開催
下旬 農林工事安全パトロール実施

(一社)七尾鹿島建設業協会

《行事予定》

- 9月 7日(金) 城山クリーン大作戦ボランティア

(一社)鳳輪建設業協会

《行事予定》

- 9月 4日(火) 建設業者のための独占禁止法講習会
11日(火) 監理技術者講習会
13日(木) 奥能登土木委員会と奥能登土木総合事務所との
意見交換会
14日(金) 能登産業技術専門校前期修了式
下旬 奥能登土木委員会と奥能登農林総合事務所との
意見交換会

(一社)珠洲建設業協会

《行事予定》

- 9月上旬 土木部会
中旬 安全対策協議会(建設現場パトロール)
18日(火) 伐木等に係る(チェーンソー)特別教育開催
(～19日)